

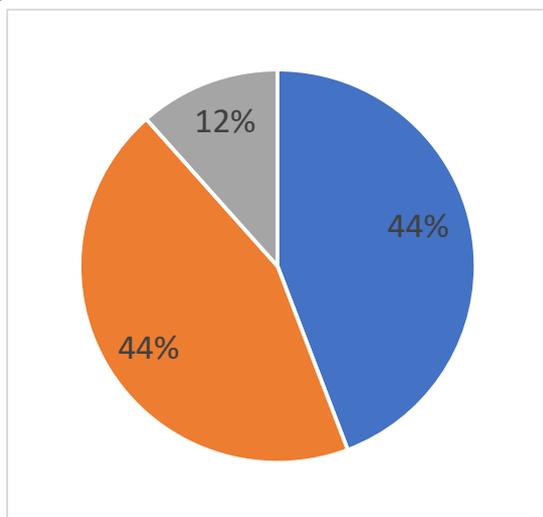
第2回F-REI産学官ネットワーク・セミナー 事後アンケート集計結果

1. 回答状況概要

| | |
|------|-----|
| 回答者数 | 52 |
| 参加者数 | 156 |
| 回答率 | 33% |

2. 各項目の回答結果

(1).セミナーを知ったきっかけ

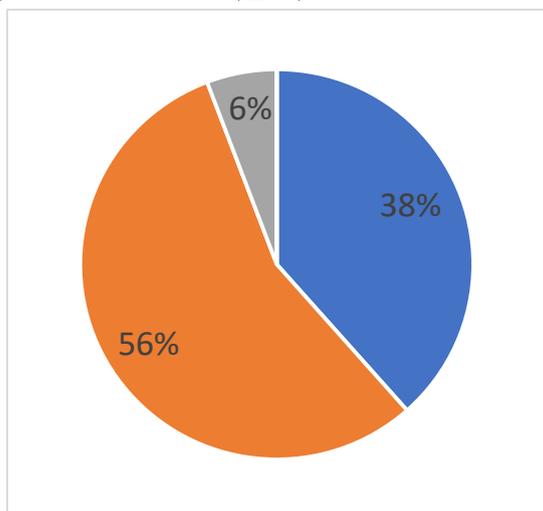


| | |
|--------------------|----|
| 貴社が所属する団体からのお知らせ | 23 |
| F-REIからのお知らせ (HP等) | 23 |
| 知人からの紹介 | 6 |

(2).セミナーに参加した理由

「産学官連携・産業化」や講演テーマに対する興味関心、F-REIの現状の取り組みや今後の展開に関する情報収集、F-REIや他企業とのネットワークの形成や連携、といった声が寄せられた。本セミナーを自社事業に生かし、更に復興や発展・成長に繋げていきたいとの意見もあった。（詳細は別紙参照）

(3).セミナーの評価（全体）

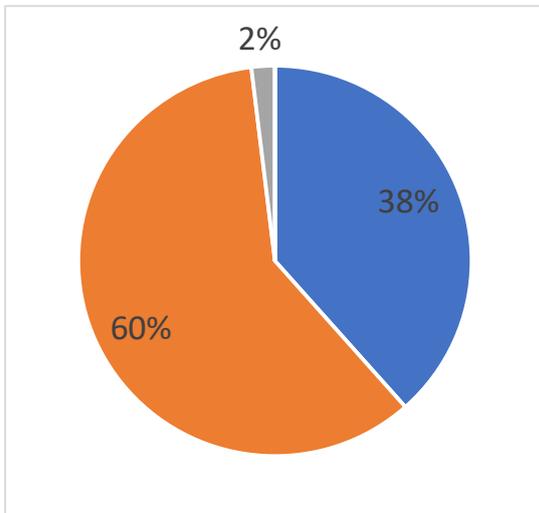


| | |
|-----------|----|
| 非常に満足 | 20 |
| 満足 | 29 |
| どちらともいえない | 3 |
| 不満 | 0 |
| 非常に不満 | 0 |

(4).セミナーの評価（全体）の理由

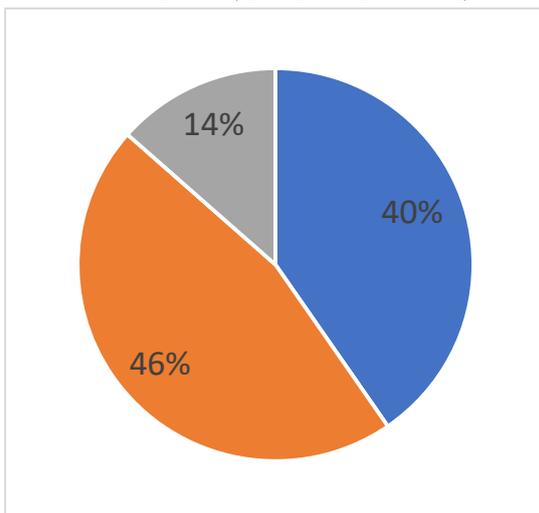
実際の経験などに基づいた講演内容を通して産学官連携等についての理解が深まって参考になったという意見や、トークセッションを通してF-REIの取組状況や今後の展望について資料だけでは分からないことも理解できた、スピーカーのバランスも良く刺激を受けたという意見をいただいた。一方、結果を求めることへの難しさを感じたとの意見も寄せられた。（詳細は別紙参照）

(5).セミナーの評価（講演）



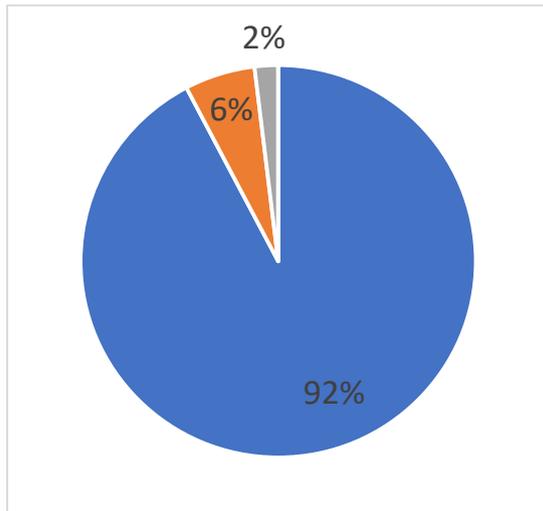
| | |
|-----------|----|
| 非常に満足 | 20 |
| 満足 | 31 |
| どちらともいえない | 1 |
| 不満 | 0 |
| 非常に不満 | 0 |

(6).セミナーの評価（トークセッション）



| | |
|-----------|----|
| 非常に満足 | 21 |
| 満足 | 24 |
| どちらともいえない | 7 |
| 不満 | 0 |
| 非常に不満 | 0 |

(7).次回セミナーへの参加意向



| | |
|--------------|----|
| ぜひ参加したい | 48 |
| オンラインなら参加したい | 3 |
| どちらともいえない | 1 |
| あまり参加したくない | 0 |
| 参加したくない | 0 |

(8).今後取り上げてほしいトピック

F-REIが取組む研究の内容及び進捗に関する情報を共有してほしいという意見が多かった。また、浜通りが抱える地域課題に対してのアプローチ、交流人口の増加、研究者等の人材育成といった未来の浜通りにおけるF-REIの寄与に関するトピックや、F-REI研究者による説明、知財、マーケティングといった専門的なトピックなど、多種多様な意見が寄せられた。（詳細は別紙参照）

(9).感想や今後に向けた改善点アドバイスなど

トークセッション中でも課題として話題に上がった周知広報の工夫については、SNSやマスコミ報道の活用、イベントへの参加機会の増加、ふれあいを通じた地道な活動の実施といった意見があった。また、本セミナーの開催場所、講演時間、名刺交換会に関する工夫の声も寄せられた。（詳細は別紙参照）

※回答者が特定されないよう、当機構にて回答内容を一部変更しております。

2. 各項目の回答結果

(2) セミナーに参加した理由

◆要約

「産学官連携・産業化」や講演テーマに対する興味関心、F-REIの現状の取り組みや今後の展開に関する情報収集、F-REIや他企業とのネットワークの形成や連携、といった声が寄せられた。本セミナーを自社事業に生かし、更に復興や発展・成長に繋げていきたいとの意見もあった。

◆詳細

- ・福島県浪江町への企業立地及び当地での研究事業計画に係る情報収集のため
- ・今後の地元での雇用や外国人の採用業務代行等の人材派遣・人材紹介ができる自社の紹介、自社のスポーツサイエンス分野の共創の提案のため
- ・F-REI研究テーマに関わる産学官連携について、現状及び今後の展開に興味があったため
- ・講義等のセミナー内容に興味があったため
- ・F-REIとの交流を深めるため、ネットワーク構築のため
- ・アンケート調査や企業ヒアリングといった調査等のニーズを把握したいため
- ・福島での新規ビジネスの可能性を探るため
- ・どのような役割を担えるのかのヒントが欲しかったため
- ・国際研究機関や企業との関わり方や、イノベーション創出に興味があるため
- ・産業化の実態を把握し、自らの業務へのインスピレーションを得て、福島、東北、地域社会の産業活性化に資する活動をしていきたいため
- ・F-REI関連業務を行っており、今後も継続して支援していきたいため
- ・高速道路フィールドへの展開の可能性やまちづくりへの貢献可能性のため
- ・自社の様々な取組が、福島、東北、国内の発展や成長に貢献できるか勉強したかったため
- ・省エネ技術に関する情報や動向を知りたかったため
- ・浜通り地域で今後どのような構想が見出せるのか非常に興味があったため
- ・研究機関がある事で二次的な産業を見出せないか検討していたため
- ・F-REIが目指している「研究開発から産業へ」というテーマに関心があったため
- ・仙台に来てくれたため
- ・F-REIの取組が宮城県にも関わってくる時に備えて知識を身につけるため
- ・宮城の復興の取組の参考にするため
- ・町づくりを進めていくうえで、有益となる情報を得るため
- ・警備の観点も含めてF-REIに安心安全を提供していきたいと思ったため
- ・特に相双地区において進出した企業の物流への不安を自社のネットワークを生かした取組で解決出来るチャンスがあると考えたため

(4) セミナー（全体）の評価理由

◆要約

実際の経験などに基づいた講演内容を通して産学官連携等についての理解が深まって参考になったという意見や、トークセッションを通してF-REIの取組状況や今後の展望について資料だけでは分からないことも理解できた、スピーカーのバランスも良く刺激を受けたという意見をいただいた。一方、結果を求めることへの難しさを感じたとの意見も寄せられた。

◆詳細

- ・将来的な展望が参考になった
- ・講演やトークセッションの内容が良かった
- ・講話と各資料を通じて、F-REIの現状や産学官連携の課題等の様々な情報に触れることができた
- ・自社のチラシの配布の機会をいただいた
- ・多くのF-REIの方と挨拶できた
- ・F-REIの考えを理解することができた
- ・令和5年度での具体的な研究テーマが参考になった
- ・産学官連携テーマが多様で参考になった。
- ・企業全部を知ってはいないが、福島でのベンチャーを知ることが出来た
- ・F-REIを中心に有機的なつながりについて感じる事ができた
- ・産学官のネットワーク構築へのきっかけづくりができた
- ・スピーカーのバランスが良かった
- ・特にスマートシティの講演は示唆に富んだ内容だった
- ・予定調和的ではないトークセッションなど、多彩な意見交換が興味深かった
- ・太陽電池に関する情報を得られた
- ・トークセッションにおいて、F-REIの知名度がそれほど全国区になっていないことなど本音の部分を知ることができた
- ・強いキーワードが散りばめられていた
- ・F-REIの県外での立ち位置、見方がわかって参考になった
- ・福島県内認知度向上のお手伝いにも活かせると思った
- ・各方面で活躍される方の本音が聞けた
- ・理事長・理事が課題に悩みながらも意欲をもって取り組んでいる様が伺えた
- ・内容はとても興味深かったが、それぞれの講演をもっと聞いていたかった
- ・浜通りや浪江町の将来像が見えなかった

(8) 今後取り上げてほしいトピック

◆要約

F-REI が取組む研究の内容及び進捗に関する情報を共有してほしいという意見が多かった。また、浜通りが抱える地域課題に対してのアプローチ、交流人口の増加、研究者等の人材育成といった未来の浜通りにおける F-REI の寄与に関するトピックや、F-REI 研究者による説明、知財、マーケティングといった専門的なトピックなど、多種多様な意見が寄せられた。

◆詳細

- ・ F-REI が実施している研究内容・課題
- ・ オイストとの違い
- ・ 福島県各地域が有する課題
- ・ 浪江への移住促進策、交流人口拡大への取組、F-REI 関係者の移住に必要なこと
- ・ バスでのいわき・南相馬・郡山・福島へのアクセス対策
- ・ F-REI 関係者（大学関係者）によるトーク
- ・ エネルギーの地産地消
- ・ 漁業や林業に関すること
- ・ F-REI と浜通りの未来
- ・ 産学官連携で生み出す日本独自のイノベーション、創造性
- ・ ロボットテストフィールドなどとの役割分担
- ・ 産学官連携の具体化
- ・ 世界を含め、福島県以外の人へのアピール方法
- ・ 広域化、CM
- ・ グローバルを意識した東北以外の取組紹介や海外事例
- ・ 5つの研究分野の目指すビジョンの共有と連携テーマ創出
- ・ 複数の地域課題に寄与する研究アプローチの提示
- ・ 研究者をはじめとする人材育成
- ・ 本日のセミナーのような成功モデルの発信
- ・ ベンチャー企業の誘致と連携
- ・ 地域に根差す企業の選定
- ・ 産業ネットワークの作り方
- ・ 知財（法的なものも含む）
- ・ マーケティング（SNS 発信等）
- ・ PPP、PFI
- ・ 住民が活用しやすい DX
- ・ インキュベーションマネージャー、コミュニケーションマネージャー

(9) 感想や今後に向けた改善点、アドバイスなど

◆要約

トークセッション中でも課題として話題に上がった周知広報の工夫については、SNS やマスコミ報道の活用、イベントへの参加機会の増加、ふれあいを通じた地道な活動の実施といった意見があった。また、本セミナーの開催場所、講演時間、名刺交換会に関する工夫の声も寄せられた。

◆詳細

【感想】

- ・交流人口増加と街づくりという観点で、浜通りの魅力向上について大きな課題だと思われた
- ・多角的視点での議論が素晴らしかった
- ・デザインシンキング手法にて、ビジョン作成や戦略ロードマップのお手伝いをしたい
- ・時間、内容、場所のすべてがよかった
- ・多数の参加者で熱気を感じ、この熱をより一層伝播するための普及啓発、発信力強化に期待したい
- ・浜通りを日本のカリフォルニアに、という素晴らしいビジョンを現実化するためにアイデアを膨らませたい
- ・F-REI の活動が始まったばかりのワクワク感と、一方でこれからどうしていこうか、という担当者の迷いも感じられたが、迷うということは、関係者の皆さんが情熱を持って取り組んでいらっしゃる証だと思った
- ・今、まさにこれから、ひとつひとつ丁寧に課題や各々の野望を紐解き、社会への新しい価値創造に向けて紡ぎ直す、その現場に立ち会っていると感じた
- ・遠い未来から見たら、ここで歴史が動いたと思えるようなことが、これからの活動の中で生まれてくるのではないかと期待している
- ・普段聞くことができない内容だったのでまた機会があれば参加したい
- ・とても貴重な話を聞くことができ、これからの町づくりにとても参考となった
- ・トークセッションは満足
- ・今後も続けて実施してほしい

【今後に向けた改善点】

- ・SNS やマスコミ報道の活用、メディアへの投げ込み、記者会見の実施
- ・パネラーの方との名刺交換の円滑化
- ・F-REI の活動を広めるために八重洲ミッドタウンで行われているような、地方創生につながるセミナーなどへの登壇
- ・時間に余裕のあるプログラム
- ・現場ベースの方々との名刺交換会、マッチングの機会創出

- ・ 民間企業や外国人の参加者を増加させるための各大使館への相談
- ・ 南相馬市や浪江での開催
- ・ 座席スペースの確保
- ・ 全ての研究グループ PI 代表者による、研究内容の社会実装する為のアイデアの発表
- ・ 成功体験の紹介
- ・ F-REI が地元を求めることの説明
- ・ F-REI 知名度向上のアイデア（地道なふれあい活動、F-REI が行っている研究フィールドのバスツアー、浜通り観光ルートへの組み込み、子供ふれあい教室の開催、イベントへの出展機会の増加、F-REI の T シャツ作成、施設内に視察対応スペースの設置）